

令和7年度 府中市障害者活躍推進計画に基づく取組の実施状況

障害者の雇用の促進等に関する法律第7条の3第6項の規定に基づく実施状況を公表します。

1 目標に対する達成度

(1) 採用に関する目標

目標	目標値	実雇用率
各年6月1日時点の実雇用率を法定雇用率以上とする。	法定雇用率 2.8%	令和7年6月1日時点 2.31%

(2) 定着に関する目標

目標	実績
職務環境を理由とした不本意な離職者を生じさせないように努める。	令和7年度中の退職者は10人 〔正規職員、会計年度任用職員の合計〕 ※ 会計年度任用職員の任期満了退職者は除いています。 ※ 職務環境を理由とした不本意な離職者はいません。

2 採用及び定着に関する主な取組

(1) 採用試験の実施状況

・時間額制会計年度任用職員（障害者対象）の募集 →登録制の随時募集と令和7年6月1日、9月1日、12月1日、令和8年3月1日付採用を実施した。 採用人数は12人 ・月額制会計年度任用職員（障害者対象）の募集 →令和7年6月1日、10月1日、12月1日付採用を実施した。 採用人数は4人 ・正規職員（障害者対象）の募集 →令和7年10月1日、令和8年4月1日（春・冬の2回）、7月1日付採用を実施した。 採用人数は2人
--

(2) 職員課における実態把握

- ・障害のある職員に対して、仕事の満足度等に関するアンケート調査を実施し、満足度や配慮事項等について確認するとともに、配属先の所属長に対して、配慮事項等の実施状況を確認することで、実態把握に努めた。

令和7年度 仕事の満足度等に関するアンケート調査実施状況
実施時期：令和7年11月4日（火）～令和7年11月14日（金）
対 象：調査対象となる障害がある職員
回答状況：88.6%（対象44人 回答39人）

3 取組内容における主な実施状況

(1) 活躍推進体制の整備

- ・障害のある職員に対して実施した仕事の満足度等に関するアンケート調査により、所属以外の相談先として健康管理室を利用している職員がいたこと、他自治体では必要に応じて産業医と連携すること等を想定していることから、健康管理室に相談窓口を設置していることについて周知した。
- ・手話研修や障害者差別解消法研修、障害者理解促進研修を実施し、障害への理解促進や合理的配慮の提供に対する意識の醸成等を図った。

(2) 職務の選定と創出

- ・所属長等による定期的な面談（人事評価制度に基づく期首期末面談含む）を実施するとともに、障害のある職員に対して、職員課から仕事の満足度等に関するアンケート調査を実施した。

また、配属先の所属長に対して、配慮事項等の実施状況確認を行うとともに、入庁1年以内の職員、または、仕事の満足度等に関するアンケート調査における「仕事の満足度」の項目が不満・やや不満と回答した職員のうち、希望する職員に対して、職員課で面談を行い、業務の適切なマッチングができているか確認を行った。

- ・新規採用時には、障害特性や業務経験等を考慮し、配属先の選定を行った。

また、会計年度任用職員（障害者対象）の募集を行うに当たり、各所属長に対して配属希望調査や個別の聞き取りにより配属先を確保したうえで試験を実施し、時間額制会計年度任用職員にあっては、配属希望課においても実技試験を行ったうえで、採用・配属し、業務の適切なマッチングに努めた。

(3) 職場環境の整備

- ・ 障害のある職員の同意のもと、配属先の所属長や障害のある職員が異動する際において、円滑に情報共有が行われることを目的として所属長を通じて「配慮事項等情報共有シート」の作成を行った。
- ・ 障害のある職員の希望に応じて障害状況や配慮事項を配属先において共有し、相談しやすい環境の整備に努めた。また、配属先の所属長に対して、配慮事項等について確認し、必要に応じて適切な措置を講じることができるよう情報共有を図った。

(4) 柔軟な働き方やキャリア形成の支援

- ・ 障害のある職員に対して実施した、仕事の満足度等に関するアンケート調査により、職場の働きやすさや業務量など個々の置かれている状況を把握し、本人の希望に基づき各職場にフィードバックを行った。